令和７年度（一社）佐久産業支援センター事業報告

（自）令和７年４月１日～（至）令和８年３月31日

１　令和７年度（2025年度）の振り返り

＊関連会議の開催

月日	会　合	内　容
4月14日	臨時社員総会（書面評決）	監事の退任（辞任）に伴う後任候補者選任の承認
5月26日	期末監査	臼田監事と木内監事による期末監査実施
6月19日	第19回ストラテジーWG全体会議	2025年事業活動討議
7月15日	第36回決算理事会	2024年事業報告及び収支決算の承認
		2025年度事業活動計画案,収支予算案の承認
7月15日	定時社員総会	2024年事業報告及び収支決算の承認
		2025年度事業活動計画案, 収支予算案の承認
10月20日	第20回ストラテジーWG全体会議	2025年事業中間報告
11月20日	第37回理事会(書面評決)	資金の借入実行の件
11月26日	中間監査	臼田監事と木内監事による中間監査実施
11月28日	臨時社員総会（書面評決）	理事の退任（辞任）に伴う後任候補者選任の承認
3月11日	第21回ストラテジーWG全体会議	2026年活動計画案、予算案討議
2月27日	第38回理事会(書面評決)	理事選任資金の借入実行の承認
3月31日	第39回理事会(書面評決)	2026年 活動計画案、予算案決議

＊事業活動

＜活動評価＞

SOIC

- 会員共通課題への支援 ☺
- SOICのブランディング推進 😐
- 会員企業数の拡充 ☹
- SOICの事業運営体制の検討 😐
  将来ビジョンも含め

1）事業査定

第 21 回ストラテジーWG 全体会議にて 2025 年度の事業評価を実施する。

＜事業評価＞5 段階評価

評価項目	KPI	実績	評価	備考
会員の参加満足度	85%	7.6	4	会員アンケート結果　10段階評価 7.6
会員の活動への参加割合	75%	77%	4	昨年より5%ダウン
事業/活動プロセス	4		4	イベント回数46回、参加者696人、SAKUメッセの成功
事業/活動結果・効果	4		3	成果の数値化、見える化、黒字化が必須
財務評価(自己財源比率)	34%	27%	1	昨年より10%アップ 一般会計　黒字、累積赤字継続

財務的課題が喫緊の優先事項である。

2）各 WG の活動評価及び成果

☺:目標達成　😐：ほぼ予定通り　☹: 目標未達

2025年　各WG･プロジェクト　活動評価

	活　動　方　針	
DX推進チーム	● 『人にやさしい、人を幸せにするDX』の実現	☺

WG	活　動　方　針	
オープンイノベーション	● 各業界の垣根を超えてお互いの強み持ち寄り、学び、高め、魅力溢れる佐久を創造する	☺
ブランディング	● SOIC会員向けの情報流通の仕組みづくり ● 対外情報発信（シティーセールス）の強化 ● 会員企業向けコーチングの実施	😐
Well-being	● 超人手不足時代に「選ばれる職場づくり」を目指す	😐
活力基盤強化	● 「選ばれる職場づくり」実現に向けた伴走型支援の展開	☹

20

＜主な活動成果＞

DX推進チーム

IT人材の採用・活用
コスモスタプラス卒業生12名の採用

企業個別のDX推進支援
製造業＋建設業15社

成果発表会の開催
成功事例の共有化(35名参加)

デジタルリテラシー人財育成研修の開催
NICEとともに、東信にて初めて

オープンイノベーションWG

IoT分科会
意見交換会X工場見学会

生産性向上分科会
静岡・愛知３企業見学会

モノコトづくり分解
移住者交流会・ＳＡＫＵメッセ

医療現場改善分科会
現場見学会（佐久総合・介護施設２）

ブランディングWG

サクカツの浸透
お友だち登録300名、企業登録36社
アクセス元:長野県78%、東京12%

サクカツPR活動
コンテンツ配信:MOVIES48本、STORY18本
（移住者インタビュー、教えて先輩！）

学生ミーティング
佐久平総合技術高校 生徒11名×企業3社

企業向けAIセミナー14社
ブランディングセミナー9社

Well-being WG

地域の人事部活動展開
5社企業見学ｘ13社（20名参加）
＋４回ワークショップ開催

ARIKAMO2025実施
7社X学生１8名参加 9月第一週

しあわせ経営実践塾の開催
５回開催延べ１105名参加
＋会員講演会(78名）/SAKUメッセ(43名）

ジェンダーギャップ解消支援事業展開
経営層の意識改革

健康づくり研究会準備

ヘルSee佐久プロジェクトの後継
・科学的な検証結果、but資金,体制に課題
・実践的な健康プロジェクトの巻き込み

SakuPinkRibbonAction2026
佐久医療センターのプロジェクト
・乳がん健診促進と運動による予防の推進
・地域連携プロジェクトを目指す

SUNTORY+
健康行動促進アプリによる健康経営支援
・導入企業1500社、継続率84%
・豊富な健康施策のナビゲーション

PHRサービス産業の動向
・多様な事業者の登場と業界協調の動き
・PHRサービス事業協会のリスト

活力基盤強化 WG

WLB事業の推進
Well-being WGメンバー６社実施

補助金支援推進
２社にて1,750万円獲得

個別企業支援拡大
39社の支援（一般/パートナー会員の37%）

人財育成講座の拡充
出前講講座10社への展開

SAKUメッセ

70社の体験型展示会
展示企業満足度向上

生徒・学生向け社会科見学会
12校約2,000名の参加・ブースコンテスト

魔改造の佐久ミニ四駆大会
14社の参加

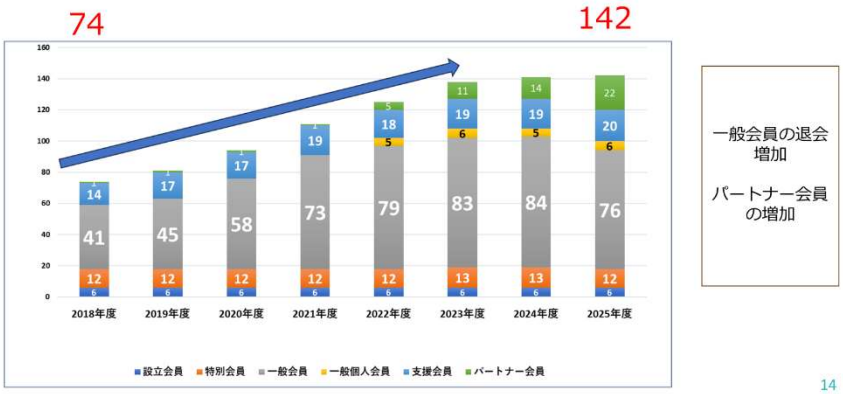
高校生アワードコンテスト
８チームによる発表

3)会員数

会員数の伸びは鈍化しており、一般会員の退会・パートナー会員の増加している。

SOIC会員数推移　（2018～2025）現在142

会員数の伸びの鈍化(退会会員の発生)



一般会員の退会増加

パートナー会員の増加

14

4）事業成果

各種イベントの開催（４６回、延べ 696 名参加）

WG	イベント・会合名	1Q	2Q	3Q	4Q
会員講演会			7月　78名		
オープンイノベーションWG	もの・コトづくり分科会	5月　6名	7月7名　9月7名	11月　6名	2月　5名
	工場見学Xものづくり座談会				
	IoT分科会	6月　11名			
	医療介護現場改善分科会		9月　21名	11月　11名	3月
	病院見学会	6月　10名	8月　8名		1月　8名
	車いす分科会		7月 6名、9月　6名	11月　6名	
	静岡・愛知企業訪問ツアー	5月　17名			
	移住者交流会	6月　21名			
ブランディングWG	AIセミナー	5月　18名			
	サクカツ編集会議「学生ミーティング」			12月　14名	
	サクカツ活用セミナー				2月 9名
	健康づくり社会実装研究会	6月　8名			
	駒ヶ根市役所リモート会議				2月 6名
	サントリービバレッジソリューション（株）連絡会			10月4名、12月4名	2月 4名
Well-being WG	健康経営フォーラム	4月　39名			
	しあわせ経営入門塾（幹部）		8月6名　9月6名	10月 5名、11月 6名	
	しあわせ経営実践塾	4月16名 6月 33名	8月　14名	10月 43名、21名 12月 21名	
	総務人事分科会＆WS	4月 12名	8月 18名	10月18名 12月18名	2月　20名
DX推進	DX成果発表中間報告会				2月　35名
ジェンダーギャップ解消支援事業	経営者向け			11月　25名	2月　13名
	社員向け				1月　18名,18名

5）会員アンケート結果

活動に参加されている会員企業 69 社のアンケート結果と
日頃参加されていない会員企業 20 社へのヒアリング訪問の結果を
下記に記載します。

106会員対象、回答率63%, 未参加会員20社ヒアリング（12月）

- 活動参加内容(６９件)
  ベスト３　：**セミナー・講演会（68%), WG活動・分科会(54%)・人財教育(44%)**
- SOICの利用した評価（64社）
  10段階評価　：**平均7.56**
- SOICを利用して良かった点（51件）
  ベスト３　：自社単独ではできない支援を得られた　41（80%）
  自社単独では得られない情報を得られた21（51%）
  自社の経営課題の解決に役立った　17（33%）
- SOICへの期待（69件）
  ベスト３　：セミナー・講演の開催　39件　（57%）
  補助金申請支援　31件　（45%）
  人財教育　31件　（45%）

□ 活動未参加会員への訪問ヒアリング結果

活動に参加できない理由　→ 多忙・時間帯・心理的ハードルが主因
参加したくないのではなく、参加"できない／踏み出せない
参加しやすいテーマは　→ 人材・採用・売上に直結するテーマ志向
参加して得たい成果　→ 即効性と実務性が重視されている
情報の受け取り方法　→ 情報は複線化が不可欠

□ まとめ

◆未参加の原因は「無関心」ではない
◆参入障壁は複合的
◆即効性・実務性が最重要
◆交流は設計次第
◆情報発信が最大の改善余地

この結果を受けて、SOIC からの会員向け情報発信についてはオクレンジャーに移行することを決定する。また、今後、会員の皆様は気軽に参加できる交流会などの企画を検討する。

令和８年度（一社）佐久産業支援センター事業計画

今後の取り組みと課題

会員会費の見直し

佐久産業支援センターの今後の運営を考慮し、他地区の同様機関を参考に会費体系の変更を検討中です。本年度中に理事会にご提案し、社員総会での承認手続きを進める予定です。

事業の選択と集中（事業戦略/財務戦略）

限られた予算の中で最大の効果を発揮するため、重点分野に注力します。同時に、従来事業の効率化も進めてまいります。

持続可能な運営体制の構築

企業主体型の運営体制をさらに強化し、会員企業の積極的参画を促進します。同時に、新規会員獲得による組織基盤の拡大を目指します。事務局体制の見直しについても検討します。

今後の取り組みと課題

SOICの活動の方向性について協議

ストラテジーWGメンバー数名と事務局にて討議し、６月までに結論を出す
＊事業戦略/財務戦略も含めて

６月の次回ストラテジーWG全体会議にて討議

7月の決算理事会・定時社員総会にて承認

＜令和８年度　収益改善策＞

項目	備考	実施時期
会議室の使用制限	ワークテラスカンファレンスルーム補助金事業以外は使用禁止	2026.4
会員会費の改訂	一般会員・パートナー会員対象 （７月の決算理事会・定時社員総会にて承認）	2027.4
特別会員への登録勧誘	特別会員のメリットを提示	2026.4
補助金申請支援 成果報酬率アップ	3%➔ 5% 及び1000万円未満２%の廃止	2026.4
試作開発助成金の廃止	年間60万円予算枠廃止　（但し、プレメディカル40万円枠は継続（１件当たり10万円以下）	2026.4
人財育成講座の増設	12講座・２コースの新設	2026.4
セミナー講演会の 有料化	一人2,000円～3,000円	2026.4
WLBフォローアップ プログラムの新設	基本パッケージ・拡張パッケージ/年間	2026.4

1）　事業の進め方（基本方針）

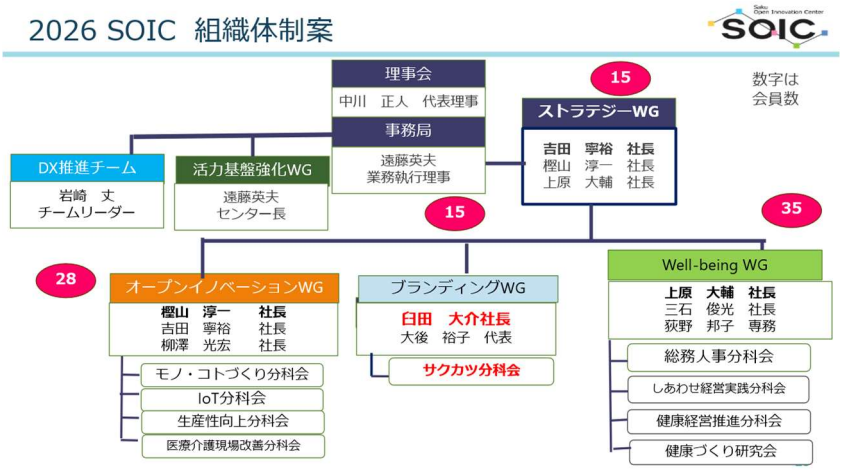
基本方針	佐久ならではのモデル
「Well-being city SAKU」の実現に向けて 我々の目指すビジョンと事業理念を共有します 会員企業が「人を大切にする企業」として成長することを支援します 我々の活動を通じて、 地域の人と人を繋げ、幸せの輪を広げます	会員企業課題解決 X 企業力向上 オープンイノベーション X ネットワーク

2） 事業評価 KPI

評価項目	KPI	備考
会員の参加満足度	8.0	会員アンケートの結果 10段階評価
会員の活動への参加割合	85%	WG活動・人財育成・分科会活動・WLB事業 ・企業動画・補助金支援・個別支援
事業/活動プロセス	4	ストラテジーWGによる５段階評価
事業/活動結果・効果	4	ストラテジーWGによる5段階評価
財務評価 (自己財源比率)	34%	総収入に占める自己財源比率 （会費＋事業収入）

3） 組織運営体制

＜組織体制＞〇の数字は参加会員数
＊WG の参加者は経営層に限定する。



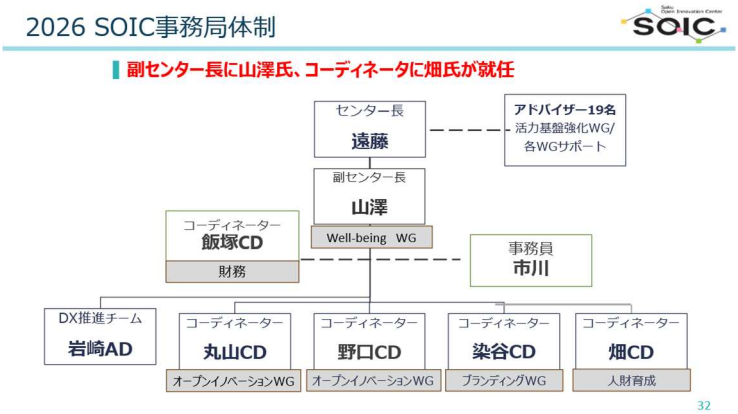
＜理事会体制＞

＜2026 年度ストラテジーWG メンバーリスト＞
任期は 20210.3.31 までとなります。

	ストラテジーWG（敬称略・順不同）				業種	更新
1	リーダー	吉田工業株式会社	代表取締役社長	吉田　寧裕	製造業	○
2	サブリーダー	株式会社西軽精機	代表取締役社長	上原　大輔	製造業	○
3		長野吉田工業株式会社	代表取締役社長	樫山　淳一	製造業	○
4	メンバー	株式会社丸信製作所	代表取締役社長	小濱　純志	製造業	○
5		株式会社シナノ	代表取締役社長	柳澤　光宏	製造業	
6		社会福祉法人恵仁会	参与	水間　雅典	医療	○
7		株式会社サワイ	代表取締役社長	澤井　孝幸	製造業	
8		浅間ピストン株式会社	代表取締役社長	塚田　浩章	製造業	○
9		株式会社ツチ	専務取締役	荻野　邦子	サービス業	
10		株式会社つばさ公益社	代表取締役社長	篠原　憲文	サービス業	○
11		株式会社アサマビジュアル・マスター	代表取締役社長	角田　　聡	広告業	△
12		C-OILING 合同会社	代表	大後　裕子	サービス業	
13		株式会社堀内組	代表取締役社長	堀内　文雄	建設業	○
14		株式会社佐久印刷所	代表取締役社長	臼田　大介	印刷業	新規
15		株式会社ユウワ	代表取締役社長	渡辺　　稔	製造業	新規

＜事務局体制＞

＊新年度より山澤氏が副センター長に、畑氏がコーディネータに就任します。
2026 年 3 月末時点にてコーディネーター・アドバイザー22 名が在席しており、多くの方は大手企業のＯＢであり、豊富な経験を有しております。



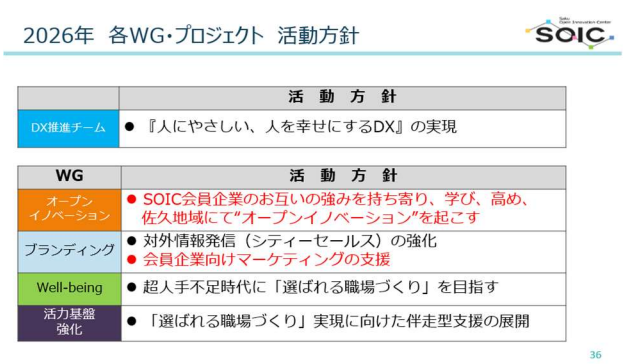
＜2025 年　会合の予定＞

社員総会の日程は予定です。

会合名		1Q	2Q	3Q	4Q
理事会			7月決算		
社員総会			7月定時		
会計監査		4月 決算		10月 中間	
ストラテジーWG	定例会議	6月 下旬	9月 下旬	12月 下旬	
	活動計画				3月中旬
各WG 全体会議	定例会議	○	○	○	○

＜2026 年度活動方針案＞

基本方針	佐久ならではのモデル
「Well-being city SAKU」の実現に向けて 我々の目指すビジョンと事業理念を共有します 会員企業が「人を大切にする企業」として成長することを支援します 我々の活動を通じて、地域の人と人を繋げ、幸せの輪を広げます	会員企業課題解決 X 企業力向上 オープンイノベーション X ネットワーク



	活　動　方　針
DX推進チーム	● 『人にやさしい、人を幸せにするDX』の実現

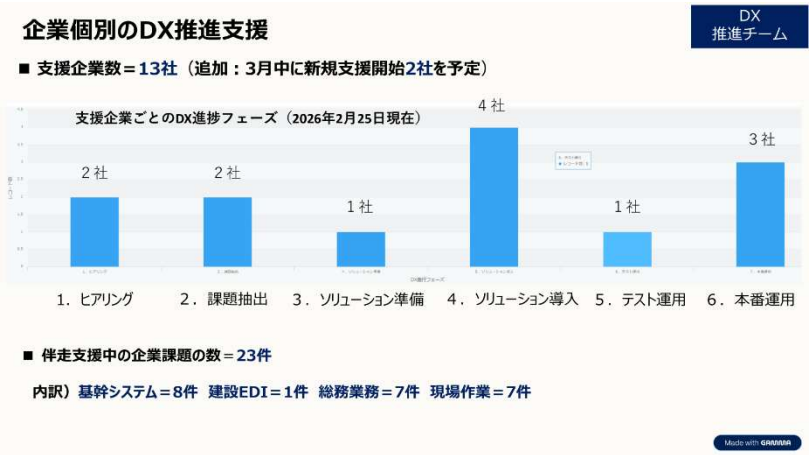
WG	活　動　方　針
オープンイノベーション	● SOIC会員企業のお互いの強みを持ち寄り、学び、高め、佐久地域にて"オープンイノベーション"を起こす
ブランディング	● 対外情報発信（シティーセールス）の強化 ● 会員企業向けマーケティングの支援
Well-being	● 超人手不足時代に「選ばれる職場づくり」を目指す
活力基盤強化	● 「選ばれる職場づくり」実現に向けた伴走型支援の展開

36

3　各プロジェクト・WG の活動方針案

A　DX 推進チーム

＜現在の支援状況＞



＜活動計画案＞

IT人材の採用・活用
コスモスタプラス卒業生3名程度の採用

企業個別のDX推進支援
製造業＋建設業

DX推進セミナーの開催
DX啓蒙の推進

2027以降の自走体制の検討

DX推進チーム

IT人材の採用・活用

2026年3月10日（火）ワークテラスカンファレンスルームにて、
コスモスタプラス卒業生を対象にCosmo-Tech Bridge追加募集説明会を開催。
■ ITコンサル人材を1名採用予定
■ ITスキルチームを拡大（ノーコードツール、GAS、AI、動画（マニュアル）、情報セキュリティ）

企業個別のDX推進支援

■ 昨年度の支援企業については継続して支援。
■ 支援中の企業に対し、「情報セキュリティ強化支援」を必須として対応予定。
情報セキュリティ宣言２つ星取得を目標。
■ 支援企業3社について、CTB担当者が定期的に訪問・IT実装支援する「半常駐型」の支援を実施予定。

Made with GAMMA

DX推進チーム

佐久地域DX推進セミナーの開催

2026年5月14日（木）15:00～
@ヴィーナスコート佐久平
【セミナー内容】
● 支援状況の報告
● 経営者の心得
● 情報セキュリティの重要性について
● 中小企業のAI活用

2027年度以降の自走体制の検討

『地域IT人材シェアードサービス構想』
● 佐久地域中小企業の情報システム部をアウトソーシングする受け皿となる組織
● 地元IT人材（ITコンサル人材＋CTB）で構成
● DX推進、日常のIT運用（現在は主に総務が兼務している業務）、情報セキュリティの定期的な内部監査支援
● 組織化のメリット：企業負担は最小限に抑えられ、IT支援力の水準は担保される

Made with GAMMA

B　オープンイノベーション事業
＜2026 年度　活動方針案＞
SOIC 会員企業のお互いの強みを持ち寄り、学び、高め、佐久地域にて
“オープンイノベーション”を起こす

IoT分科会
意見交換会X工場見学会

モノコトづくり分科会
異業種交流会・ＳＡＫＵメッセ

医療現場改善分科会
現場見学会（佐久総合・介護施設２）

SOIC

2026年度 OIWG 活動概要

分科会	担当	内容
IoT分科会	樫山 社長	事例紹介、セミナー、工場見学会による「きっかけ作り」を実施し、地元企業へのIT/IoT/DX/AI導入を促進する
モノ・コトづくり分科会	樫山 社長	異業種交流会、自社ブランド企業訪問、ギフトショー見学会を実施し、「地域色のある自社プロダクトづくり」を推進する
医療介護現場改善分科会	吉田 社長	病院・介護施設の現場課題を収集・分析し、自社技術・他社連携により、ビジネスにつながる解決策を一緒に創出する

上記分科会活動に加え、OIWG企画として以下の活動を進める.
●SAKUメッセで「NEXT佐久アワード」、「ミニ四駆大会」を継続実施
➔ SOIC全体で盛り上げる.
●従業員交流会を実施：ミニ四駆大会参加者
●会員企業交流会の検討・実施

2026/3/11

SOIC

2026年度 OIWG活動計画案（１）

	活動テーマ	活動内容	1Q	2Q	3Q	4Q
1	高付加価値化活動の深耕	IoT分科会	分科会WS		セミナー（AI x IoT）	工場見学会
2	地域ブランドの創造	モノ・コトづくり分科会	第１回 異業種交流会	SAKUメッセ（展示）	・企業訪問(WB合同) ・第２回異業種交流会	ギフトショー見学会
3	オープンイノベーション	外部連携		SAKUメッセ（アワード・ミニ四駆）		

2026/3/11　57

SOIC

2026年度 OIWG活動計画案（２）
医療介護現場改善分科会

活動テーマ：病院・介護ニーズと企業シーズのマッチングによる産学医連携の開発強化
活動内容：現場見学 → 課題深掘り → ターゲット選定 → 開発 → 事業化

重点課題：参画企業・介護施設を増やし、活動のすそ野を広げる

2026年２Q			2026年３Q			2026年４Q			2027年１Q		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				SAKUメッセ 9/3~5		国際福祉機器展 10/7~9					
現場見学会			現場見学会		ワークショップ		現場見学会		現場見学会		ワークショップ

2025/3/21　58

＜2026 年度 活動計画案＞

C　ブランディング WG

<2026 年度　活動方針案>

SOIC

2026 活動方針

ブランディング WG

<活動方針>

1. 対外情報発信（シティーセールス）の強化（継続）
「サクカツ」をベースにして、地域ブランディングとPR活動を通じて、圏内の若い世代の流出の抑制と圏外からの流入の拡大を目指す。

2. 会員企業向けマーケティングの支援（新規）
中長期的な企業ブランディングの取り組みの継続と、短期的にも有益な「採用」および「売上」のためのマーケティングを支援する。

SOIC

「サクカツ」の活動指針

ブランディング WG

今期の総括
・企業評価：7割が配信コンテンツを高評価
・学生要望：イメージし易いリアルな職場情報
・課題：就労希望者の認知度アップ

来期の活動指針「接点創出と認知拡大」
⭐**リアル交流機会の拡大**
・**サクカツ分科会：サクカツ編集会議の企画運営**
・**学生ミーティングなどリアルな交流イベント**
⭐**コンテンツ強化**
・**活躍女子/人事担当者インタビューなど**

＜2026 年度　活動計画案＞

サクカツの認知度アップ
配信コンテンツ強化と周知イベント
活躍女子インタビュー、SAKUメッセ等

サクカツ分科会発足（新規）
「サクカツ編集会議」の企画・運営
学生ミーティング、若手社員ミーティング

採用/売上マーケティング（新規）
すぐに役立つ、自社の魅力・強みを客観的に知るワークショップ（採用2回、売上2回）

SAKUメッセの広報支援

SOIC

年間スケジュール　地域産業ブランディング事業

ブランディング WG

	活動テーマ	概要	1Q	2Q	3Q	4Q
1	地域産業ブランディング支援事業	「サクカツ」運用 コンテンツ配信・PR	←→	←→	←→	←→
		会員企業向けAIセミナー	▲ AIセミナー			
		ブランディングセミナー		▲ サクカツ活用セミナー		
		マーケティング・ワークショップ		▲ 採用マーケティング	▲ 販売マーケティング	▲
		サクカツ分科会（サクカツ編集会議）	←→	▲ SAKUメッセ サクカツイベント	▲ 学生ミーティング	←→

SOIC

年間スケジュール　SAKUメッセ広報支援

ブランディング WG

年間スケジュール

	活動テーマ	概要	1Q	2Q	3Q	4Q
2	SAKUメッセ広報支援	広報宣伝の支援		←→ イベント広報宣伝 ▲ SAKUメッセ		

D　Well-being WG

<2025 年度振り返り>

2025 活動実績

Well-being WG

活動項目	活動内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
人事総務分科会	定例会議/WS	○	○	○○	○
	ARIKAMO	➡ 7社X学生18名 ➡			
しあわせ経営実践分科会	発信活動			SAKUメッセ	
	しあわせ経営入門塾	経営者向け	○（中止）		
		幹部向け	○○○（4社8名）	○○	
	しあわせ経営実践塾	○ ○（49名）	○（14名）	○ ○（33名）	
健康経営推進分科会	健康経営ゼミ		○○○（中止）		
ジェンダーギャップ解消支援	セミナーアンケート			○（25名）	アンケート ○ ○ ○（49名）

産学官連携

SOIC

ARIKAMO 「地域ぐるみ」X「インターンシップ」支援

2024:6社x学生12/14名 【７名市内高校出身】女性 8名
2025:7社x**学生27/18名**【13名市内高校出身】女性12名
実施日：９月３日～５日

1名 市内企業就職

文系 14名
理系 ７名（工学、化学、生物、メディア）

男性 ９名
女性 12名
佐久地域高校出身者 13名
県内高校出身者 ４名
県外高校出身者 ４名

2名 市内企業面談

77

産学連携

SOIC

高校連携事業 企業x SOIC x高校

佐久平総合技術高校：SOIC出前講座「佐久の産業「社会人とは」
サクカツ討論会・探究成果発表 講評

野沢南高校 企業研究 ：SOIC出前講座「佐久の産業」「マーケティング」
「ITツールによる企業課題解決」
６社ｘ高校３年生50名 2025.6月～2026.1月

長野高専 交流会 １０社 ｘ **保護者 ｘ 佐久出身学生数十名**
2025.8.23 12:00～16:00

1名 市内企業面談

78

<2026 年度 活動方針案>

2026 活動方針

Well-being WG

超人手不足時代に**「選ばれる職場づくり」**を目指す

５年後の目指す姿は

「付加価値額」・「従業員意識度（NPSスコア）」が増加し、
離職率の改善・人財不足の解消により、

佐久市内に**「笑顔あふれる職場」**が満たされている

Well-beingが当たり前のように叫ばれているSAKU

➔ **「佐久で一番大切にしたい会社」認証マーク設定**

80

2026 分科会活動計画案

Well-being WG

分科会	リーダー	内容	具体的な活動
総務人事分科会	荻野 専務	企業の人事・総務における共通の課題に焦点を当て、ワークショップ・ロールモデル企業見学を通じて学び・実践する	・メンバー企業見学・討議＋定例会 ・共通テーマに関するワークショップの開催 ・メンバーによる自主勉強会の支援
しあわせ経営実践分科会	上原 社長	しあわせ経営の実践・課題を共有化し、活動を広く浸透する	・しあわせ経営 入門塾（経営者/幹部合同）・実践塾の開催 ・坂本先生塾の設置に向けての検討開始
健康経営推進分科会	三石 社長	健康経営ゼミを運営し、企業間交流も含めて健康優良法人の取得を目指す	・健康経営ゼミの開催 ・健康経営の浸透
健康づくり研究会	澤井 社長	佐久健康づくり研究会を発足し地域・企業・医療・行政が一体となり企業の健康経営を支援する	・佐久健康づくり研究会発足 ・Saku Pink Ribbon Action参加協力 ・健康経営支援策の実施検討 ・佐久メッセでの展示、啓蒙活動 ・PHRﾃﾞｰﾀ利活用 AI保健師などﾍﾙｽｹｱﾃﾞｼﾞﾀﾙﾌﾟﾗｯﾄﾎｰﾑの継続協議

<2026 年度 活動計画案>

SAKUモデルのしあわせ経営の発信・認証化への活動展開

リクルートティング週間展開
ARIKAMO2026＋SAKUメッセ
＋高専/高校/保護者との交流会
8月31日から9月５日

地域の人事部活動の拡大
企業見学＋ワークショップ＋自主勉強会

健康経営セミの展開
ブライト500,ネクストブライト1000
取得に向けて

2026 WG活動計画案

Well-being WG

活動項目	活動内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
総務人事分科会	定例会議/WS	○	○	○	○
	ARIKAMO	➡	➡		
	野沢南高校		➡		
	長野高専		○		
しあわせ経営実践分科会	発信活動		SAKUメッセ		
	入門塾	○	○○○	○○	
	しあわせ経営実践塾	○ ○	○	○ ○	○
健康経営推進分科会	健康経営ゼミ		３回開催		
健康づくり研究会		➡	➡	➡	➡

E　活力基盤強化事業（SOIC コーディネーター/アドバイザー主体）

<2025 年度 振り返り>

*補助金申請支援・健康経営ゼミの活動が予定通りに実施できなかった。

2025 活動結果　活力基盤強化 WG

課題：企業ニーズに合った人財講座・WLBの浸透・健康経営意識醸成

	活動テーマ	概要	KPI	実績	評価
1	人財育成支援	・階層別研修・テーマ別研修	600名	460名	
		・出前講座	400名	383名 10社	
2	しあわせ経営支援	・WLB事業 （従業員意識度調査・社内改善活動）	500名 10社	415名 10社	
		・健康経営ゼミ （健康経営優良法人化）	5社	0社	
3	個別企業支援	・各種補助金支援獲得	10社	2社	
		・個別企業支援	50社	39社	

<2026 年度活動方針案>

「選ばれる職場づくり」への伴走型支援を展開する

＜2026 年度活動計画案＞

WLB事業の推進
Well-being WGメンバー優先

補助金支援推進
商工会議所と連携

個別企業支援拡大
なんでも相談窓口活用

人財育成講座の拡充
新規講座数の拡大による参加者増加

2025 活動計画案　活力基盤強化 WG

「選ばれる職場づくり」への伴走型支援を展開する

	活動テーマ	概要	KPI
1	人財育成支援	・階層別研修	600名
		・出前講座	400名
2	しあわせ経営支援	・WLB事業の強化　Well-beingWGメンバー （従業員意識度調査・社内改善活動）	500名 10社
		・健康経営ゼミ （健康経営優良法人化）	5社
3	個別企業支援	・各種補助金支援獲得	5社
		・個別企業支援	50社

佐久健康づくり研究会発足

主旨
地域・企業・医療・行政が一体となり
実効性のある健康施策を実装する枠組み

企業の健康経営支援
従業員の健診・行動変容の促進から展開

導入検証・普及活動
・4月発足
・5月～佐久医療センター、SUNTORYなど
・9月SAKUメッセ、10月ピンクリボン月間
・ヘルSee佐久PJ成果（端末）活用

持続可能な枠組み
・体制/資金/プラットフォームの協議
・PHRデータ活用の有用性

F　特別会員への登録のお勧め

令和８年度より特別会員への特典を下記の如く、追加しましたのでぜひ、ご登録のご検討をお願い致します。(例を記載しますのでご参照ください。)

特別会員のメリット

特典項目	現行特典	新規特典
人財育成講座の受講料	出前講座10%割引	全講座10%割引＊
ワークライフバランス事業参加費用	10%割引	継続
補助金成果報酬金額	―	10%割引
企業支援・セミナー/講演参加費用	―	10%割引
個別企業支援	―	最初の４時間無料
セミナーなどの定員枠超過の際に優先参加	―	あり
SAKUメッセの展示ブース配置の優先割当	―	あり
特別会員主催の講座への協賛手数料	―	１講座当たり11,000円割引

＊2026 新入社員研修は除く

92

＜サンプル＞

		一般会員 単価	一般会員 人数	一般会員 合計		特別会員 合計	差額
1 人財育成講座							
例	若手リーダ	45,000	1	45,000		40,500	4,500
	中間管理職	85,000	1	85,000		76,500	8,500
	経営者	110,000		0		0	0
	次期リーダー	55,000	1	55,000		49,500	5,500
	合計			**185,000**		**166,500**	**18,500**
	出前講座(人/２ｈ)	4,000	20	80,000		72,000	**8,000**
2 ワークライフバランス事業							
例	新規（20人）	148,500		148,500		133,650	**14,850**
	新規（50人）	181,500		181,500		163,350	**18,150**
	継続（20人）	132,000		132,000		118,800	**13,200**
	継続（50人）	143,000		143,000		128,700	**14,300**
フォローアッププログラム							
	基本パッケージ（年	396,000		396,000		356,400	**39,600**
	経営者定期面談・改善チーム伴走支援・人財開発						
	拡張パッケージ（年	660,000		660,000		594,000	**66,000**
	経営層定期面談・現場アセスメント評価/改善提案・改善チーム伴走支援・人財開発・エコグラム分析						

		一般会員 単価	一般会員 人数	一般会員 合計		特別会員 合計	差額
3 補助金申請支援　成果報酬							
申請金額	1000万円	500,000		500,000		450,000	**50,000**
	2000万円	1,000,000		1,000,000		900,000	**100,000**
	3000万円	1,500,000		1,500,000		1,350,000	**150,000**
	4000万円	2,000,000		2,000,000		1,800,000	**200,000**
4 個別企業支援（5,000円/時）							
無料相談時間		0		0		4時間	**20,000**
5 特別会員主催人財育成講座への協賛							
協賛手数料	1 講座につき			33,000		22,000	**11,000**

Ｇ　ＳＡＫＵメッセ 2026 事務局活動

ＳAKU メッセ 2026 は、令和８年９月３日(木)から９月５日（土）まで佐久市総合体育館にて開催します。

ＳＡＫＵメッセ 2026 開催前に地域ぐるみのインターンシップ事業 ARIKAMO2026（大学生対象）が開催されますのでこの１週間はリクルーティング週間となります。

開催コンセプト及びスローガン・イベントについては昨年と同様です。

参考資料　　2026. 3 月時点のワーキンググループメンバー

分科会も含めて参加希望は随時受け付けていますので、ご希望の方は事務局までご連絡ください。積極的参加をお願い致します。

1）　オープンワーキング WG

No		会社名	役職・所属	氏名
1	リーダー	長野吉田工業(株)	代表取締役社長	樫山　淳一
2	サブリーダー	吉田工業(株)	代表取締役社長	吉田　寧裕
3		(株)シナノ	代表取締役社長	柳澤　光宏
4	メンバー	(有)三石製作所	代表取締役社長	三石　俊光
5		(株)西軽精機	代表取締役社長	上原　大輔
6		(株)カウベルエンジニアリング	代表取締役社長	坂川　和志
7		(有)大原工業	代表取締役社長	春原　光裕
8		ナビオ(株)	代表取締役社長	荻原　雄次
9		(株)佐々木工業	専務取締役	佐々木 岳史
10		(株)エンプラ	代表取締役社長	遠藤 孝則
11		(株)コウゼック	代表取締役社長	神津　一実
12		(株)デンセン	取締役	塩入　秀春
13		三葉産業(株)	専務取締役	比企　得二
14		(株)電算	佐久支社	黒柳　友雄
15		(株)星野	代表取締役社長	星野　克幸
16		(株)アルソア慧央グループ	IT戦略推進室 シニアエンジニア	田中　領人

No		会社名	役職・所属	氏名
17	メンバー	(株)つばさ公益社	代表取締役社長	篠原　憲文
18		(株)シナノ	技術開発部・課長	小松　北斗
19		立信精機（株）	代表取締役社長	土屋　優
20		社会医療法人　恵仁会	参与	水間　雅典
21		(株)ナルコーム	係長	森本　慎太郎
22		(有)ケーアンドケーメディカル	代表取締役社長	市川　伊知郎
23		学校法人 佐久学園	社会連携センター長	廣橋　雅子
24		マイクロストーン(株)	代表取締役社長	白鳥　敬日瑚
25		株式会社Tiuchie	専務取締役	荻野　邦子
26		(株)トラウム	モノづくり事業 長野営業所 所長	井上　誠
27		(株)トラウム	ものづくり事業統括部 営業部 係長	中村　洋
28		Sakura合同会社	代表	岩上　健太郎
29		SOIC	アドバイザー	広瀬　英治
1	事務局	SOIC	コーディネーター	野口　潔
2			コーディネーター	丸山　隆男

2）ブランディング WG

ブランディングWGメンバー（敬称略・順不同）　ブランディングWG

リーダー	アサマ・ビジュアル・マスター	代表取締役	角田　聡	
サブリーダー	（株）佐久印刷所	常務取締役	臼田　大介	
サブリーダー	C-OILING合同会社	代表	大後　裕子	
	東京コスモ物流（株）長野支社	長野支社長	高橋　幸司	
	（株）スペクトルデザイン	代表取締役社長	西浦　潤	
	武重本家酒造（株）	代表取締役社長	武重　有正	
	（株）コックス	代表取締役社長	小平　博	
	YTK International	代表	小林　秦	
	（株）竹花組	企画部長	小林　一	
	（株）ツチ	代表取締役	井出　貴久	
	日本ハルコン（株）	常務取締役	小山　充	
	（株）つばさ公益社	代表取締役	篠原　憲文	
	ライター、FMパーソナリティー		山田　真智子	
	市川自動車整備工場	代表取締役	市川　はるみ	
	マイクロコントロールシステムズ（株）	取締役	木村　繁則	
	（株）アイク	取締役	小林	新メンバー
	SOIC　アドバイザー	鍋田知宏　加藤吉紀 岩崎　丈　吉田智之　広瀬英治 宮澤通夫		
事務局	SOIC	コーディネーター	染谷　雅美	

3）Well-being WG

		会社名	役職	氏名
1	リーダー	(株)西軽精機	代表取締役社長	上原　大輔
2	サブリーダー	(有)三石製作所	代表取締役	三石　俊光
3		(株)Tiuchie	専務取締役	荻野　邦子
4	メンバー	(株)エンプラ	代表取締役社長	遠藤　孝則
5		吉田工業(株)	代表取締役社長	吉田　寧裕
6		長野吉田工業(株)	代表取締役社長	樫山　淳一
7		(株)パスカル	代表取締役社長	井上　隆
8		マイクロコントールシステムズ(株)	代表取締役社長	羽柴 壮一
9		(株)サワイ	代表取締役社長	澤井 孝幸
10		浅間ピストン(株)	代表取締役社長	塚田　浩章
11		ナビオ(株)	代表取締役	萩原　雄次
12		小林建設工業(株)	代表取締役	小林　俊司
13		三葉産業(株)	専務取締役	比企　得二
14		(株)吉本	代表取締役	由井　正宏
15		(一社)EAP コンサルタントネットワークぐんま	代表理事	なかたに博之
16		個人		山川　泰介
17		個人		衣川由希子

		会社名	役職	氏名
18	メンバー	(株)Tiuchie	代表取締役	井出　貴久
19		佐々木工業(株)	専務取締役	佐々木 岳史
20		アルファデザイン(株	代表取締役	森澤　修二郎
21		(株)セルコ	代表取締役	小林　靖知
22		(株)コックス	代表取締役	小平　博
23		(株)星野	代表取締役	星野　克幸
24		マイクロコントールシステムズ(株)	部長	依田　文博
25		(株)綿谷製作所	専務取締役	綿谷　一樹
26		(株)相和	代表取締役	関　俊樹
27		(有)市川自動車整備工場	代表取締役	市川　治美
28		ケーアンドケーメディカル（株）	代表取締役	市川　伊知郎
29		（株）平和化学工業所	取締役	藤野　典子
30		ハギ塗料工業（株）	代表取締役	荻原　勝之
31		株式会社　高見沢メックス	管理本部長	櫻井　明良
32		ゴコー電工株式会社	代表取締役	相場はるか
33		株式会社　堀内組	代表取締役社長	堀内　文雄
34		を、編む		岡崎 大輔
35		サンテクペイント株式会社	総務部	エスラミ　蓮藤

以上